



の い ち

文責:江口 千穂

●学校教育目標

笑顔と「ありがとう」があふれる学校

●こんな児童にしたい

- ◆ 思いや考えを表現する子
- ◆ 自分や友だちを大切にする子
- ◆ あきらめないでがんばる子



野市小エルフちゃん

野市中学校区保幼小中連携部会 教職員総会

5月27日に野市中学校で「野市中学校区保幼小中連携部会 教職員総会」が開催され、本校からも教職員が授業参観・協議・総会等に参加しました。

どのクラスも1人1台端末が活用されており、落ち着いた雰囲気での学習に取り組んでいました。

授業後の協議や総会では、野市中学校区で統一する取組が確認されました。生徒指導の共通実践としては、「あいさつ」「掃除」「時間」、そして、授業づくりの共通実践としては「めざせ！きく達人」や「書くこと」「話すこと」が示されました。

6月19日（金）より、縦割り班掃除が始まります。6年生をリーダーとして、時間いっぱい掃除をして、学校をピカピカにしましょう！！

野市中学校区
みんなで大切にしよう

あいさつ	掃除	時間
ひとを大切に ひとを大切に	ものを大切に ものを大切に	じかんに大切に じかんに大切に
呼ばれたら返事をする あいさつを返す 自分からあいさつする	登板活動・役割分担 縦割り掃除・無言清掃 ボランティア清掃	時間を決めて行動する 1分前着席・チャイム着席 スケジュール管理

めざせ！ きく達人

レベル1	レベル2	レベル3
話をしている 人のほうをむいて 話をきく	相手を見て、 うなずきながら 最後まで話をきく	相手に意識を向け、 自分の意見と比べ、 反応しながら聞く

野市中学校区
「書くこと」「話すこと」学びの系統表

保 幼 こ 園	低 学 年	中 学 年	高 学 年	中 学 生
文字へ親しむ 文字への興味を 持ち、自分の名 前や好きなもの を書こうとする	文のまとまり 事柄の順序や まとまりが分 かるように書 く	段落の関係を 内容の中心を明 確にして段落相 互の関係を意識 して書く	事実と意見 事実と意見を明 確に区別して、 論理的に書く	論議と創造 推論を重ね、提 言や分析など、 目的や状況に応 じて記述する
話す	書く	書く	書く	書く
思いを伝える 経験したことや 感じたことを、 自分の言葉で伝 えようとする	順序 相手に伝わる ように事柄の 順序に沿って 話す	中心 相手に伝わる ように話の中 心を意識して 話す	表現の工夫 図表やグラフ などを活用し、事 実と意見を区 別して話す	多角的と読得 多角的に考え、 読得力のある 議論・プレゼン を行う

本校の授業DXについて

本校のタブレット活用は、文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」および「教育DX」の視点を踏まえて、未来を生き抜く力を育むために不可欠な取組として位置付けています。また、香南市・中学校区としても、「教育DX推進事業」を共通の取組として進めています。中学校区では、**授業DXを支える「学習の基盤」の系統表**も共有し、各校で取り組んでいます。（右図）

今後、未来社会で活躍していくためには、デジタルツールの活用能力は必須のスキルとなります。そのスキルは、実際に使って試行錯誤（時には失敗もしながら）を繰り返す中で身に付いていくものです。健康被害や情報漏洩といった大きなリスクは厳重に回避しつつ、機能の使い間違いや共同編集でのちょっとしたミスなど「小さな失敗」を恐れずに挑戦してほしいと考えています。教員が見守り、すぐに修正できる体制の下で、タブレットを安全に、上手に活用できる力を身に付けてほしいと思います。

野市中学校区
授業DXを支える「学習の基盤」の系統表

保 幼 こ 園	低 学 年	中 学 年	高 学 年	中 学 生
遊びから学ぶ 体験から学ぶ	ひとりで学ぶ ペアで学ぶ	自分から学ぶ グループで学ぶ	調整して学ぶ 協働して学ぶ	個別最適に学ぶ 自律して学ぶ
友だちや先生に 親しみをもち 遊びや体験に夢 中になる 決まりやルール を守ろうとする	自信を持って自 分の思いを友だ ちに伝える 授業の中で簡単 なアプリを使う タイピングに親 しむ	自分から進んで 友だちと関わっ て学ぶ 授業の中で主要 なアプリを使う タイピングは 1分間 40文字	学び方を自分で 選択し、友だちと ともに学ぶ モラルを守って 端末を使う タイピングは 1分間 60文字	学習の過程や使 うアプリを自分 で適切に選択し、 他者と関わりな がら端末を使う タイピングは 5分間 400文字
「子どもを信じて、子どもに任せる」「自己選択・自己決定させる」				

下校時刻について

本校では、曜日や行事等に応じて「下校時刻」を設定しておりますが、この時刻の捉え方について、学校とご家庭での共通理解を図るため、改めてお知らせいたします。

学校でお知らせしている下校時刻（例：15時30分）などは、「全ての児童が校門を出て、下校を完了する時刻（最終下校時刻）」を示したものです。
「その時刻ぴったりに教室を出る」ということではございませんので、ご理解いただけますようお願いいたします。

学校では、授業が終わったら帰りの用意をして、「帰りの会」をします。（10～20分程度）その後、担任からの連絡や下校指導を行って、教室を出ます。天候や指導上の都合により、多少前後することがありますことをご了承ください。